



グループホーム うらら新聞

平成26年2月 第35号

今月の予定

〈〈2月15日～3月14日まで〉〉

2月15日	カラオケクラブ	3月3日	ひな祭り会
18日	書道	4日	民話の会
19日	避難訓練	5日	園芸
25日	傾聴ボランティア	11日	傾聴ボランティア
26日	園芸	14日	総合避難訓練

ボランティア紹介



1月10日(木)14時～15時、ハーモニカクラブが行われました。今回は、1月ということで、「富士山」「一月一日」等正月にちなんだ曲目でした。ハーモニカの音色に合わせて皆さんの歌声が響き渡りました。

地域交流

「ひまわり昭和会」



1月25日「ひまわり昭和会」の方々に来棟頂き、舞踊やカラオケ等、一緒に歌って踊りとても楽しい時間でした。ありがとうございました。

行事の様子

新年会



1月25日、昼食会&ひまわり昭和会の方々による舞踊やカラオケを楽しんでいただきました。



職員紹介

2月行事担当は私達です。



翠の棟
鳩山志津子リーダー



菫の棟
加藤恵美子
ケアマネジャー



茜の棟
新澤玲美介護員

2月は、3日に行われた節分会を始め、14日バレンタインデー等の行事を計画しました。皆様に喜んで頂ける行事を計画していますので皆さん楽しみにしてください。

節分会

2月3日太平山神社宮司様に来棟頂き、「節分」の「分」は出来ない事を自分で出来る自分になる日、「立春」の「春」は昔、上下逆さであった事など教えて頂きました。

今回、宮司様より「うなぎ昇り絵馬」を頂きました。何故うなぎ昇り絵馬なのか？という、太平山神社ではうなぎが神を乗せて来たという言い伝えが有り太平山を登るうなぎは「うなぎのぼり」であるとして信仰の対象だそうです。



編集後記

季節の言葉

春一番・・・立春を過ぎた頃に吹く強い南風を言います。これは、日本海で発生した低気圧のいたずらによるもので、春一番が吹くと気温が上がり、厳しい冬の寒さから一転して春を思わせる陽気になる事があります。

立春・・・冬至と春分の中間で、2月4日ごろにあたりますが、うるう年があるので毎年同じ日とは限りません。冬と春の分かれる節分の翌日であり、暦の上では、寒があけて春に入ります。